志布志地区
地域安全
ニュース

びろうじま

発行
志布志地区
防犯協会
（志布志警察署内）
電話 472−0110

回覧

全国地域安全運動

県内の犯罪発生件数は、4年連続増加して、特殊詐欺は、昨年の認知件数被害額ともに過去最悪となり、今年も増加傾向にあります。

さらに、強盗や侵入窃盗等の犯罪が発生し、不審な訪問事案も多くなっています。

このようなことから、警察・自治体が連携し、地域団体・事業所・住民に効果的な広報を行い、地域社会が一体となり、安全安心なまちを実現するために、全国地域安全運動が展開されました。

また、南日本新聞には、少年犯罪急増の記事も掲載されました。


少年犯罪 県内で急増
1～8月摘発176人▸昨年1年間上回る

そこで、志布志地区防犯協会では、地域安全モニターの方々の参加を得て、商業施設での防犯キャンペーンを実施しました。



だいわでのキャンペーン


だいわでの
活動状況



アピア内での
活動状況

防犯功労者として全国表彰受賞

１０月９日に開催された、令和８年全国地域安全運動　鹿児島県大会において、芝用地区の地域安全モニターの井戸康裕様が、全国表彰の銅賞を受賞され、県防犯協会理事の県議会寺田副議長から、直接表彰状を授与されました。

なお、県内の全国表彰は、金賞１名、銀賞２名、銅賞６名でした。

井戸様受賞おめでとうございます。



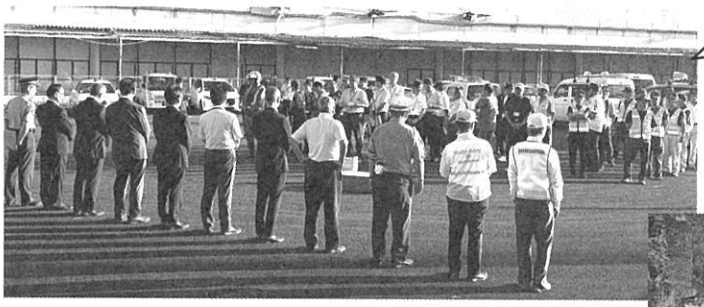


交通安全１，０００人立哨パレード

秋の全国交通安全運動期間に併せて、志布志市と大崎町で１，０００人立哨が実施され、立哨に先立ち旧ニシムタ敷地で９月２８日早朝に出発式が開催されました。

出発式後はパレードが実施され、管内の青パトも２０台超同行し、志布志・大崎間の国道２２０号沿線で、交通安全の啓発に協力いただきました。

また、同日午後には串間市境の国道２２０号で、串間署と合同の交通安全キャンペーンが実施されました。



交通安全を願う多くの関係者が一堂に会し、出発式を行い、志布志方面、大崎方面へパレードを実施しました。



串間署・志布志署及び関係者が、往来するドライバーにグッズの贈呈と共に交通安全を呼びかけました。



地域のニュース

交通安全運動期間中に、森山駐在所管内では、駐在署員と地域安全モニターや青パト関係者の方々が、管内をくまなくパトロールされました。

志布志署管内事故発生状況

10月18日現在

人身事故	37件
死者数	2名
負傷者	44名
物件事故	615件

祈 交通安全

狩猟期間内の猟銃等による事故・違反の防止

狩猟期間は令和8年11月15日から令和9年2月15日までです。

(シカ、イノシシについては令和8年11月1日から令和9年3月15日まで)

今年度の猟期も安全で楽しく過ごしていただくために、次のことを守り狩猟事故や違反、猟銃等の盗難がないようにお願いします。



○ ハンターの方へ～狩猟事故を起こさないために

- **矢先の確認**(周囲の安全を確認し、銃口は絶対に人に向けない。)
- **獲物の確認**(獲物を確認し、安全が確認されるまで発射しない。)
- **脱砲の励行**(暴発防止のため、射撃するとき以外は、必ず弾を抜いておく。)
- **猟銃等の盗難防止**(自ら保管による確実な保管管理)

○ ハンター以外の方へ～事故に遭わないために

- ハイキングや山菜採り等、山に入るときは、獲物と間違われないよう、赤や黄色等の目立つ服装をする。
- 大声で話したり、携帯ラジオを鳴らすなどして周囲に自分の存在を知らせる。

志布志警察署・志布志地区防犯協会　TEL　099-472-0110